

【学校教育目標】

自己の生き方にきびしく 人の心にやさしく ともに生きる子どもの育成

めざす子ども

ねばり強く  
がんばる子  
—自律—

友だちに  
やさしい子  
—寛容—

みんなと  
協力できる子  
—共生—

学びの「根っこ」を育てる

- <子どもたちが主体の学び合い・  
支え合う集団づくり>
- ・ICTを日常的に活用する学び方改革  
アクティブラーニング教室の利活用
- ・「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくり  
主体的・対話的で深い学び
- ・自分に合った「学び方」の確立  
若葉小学びのメソッド
- ・基礎基本的な知識・技能の定着  
「できた、わかった、もっとやろう」
- ・言語活動の充実と日常化
- ・家庭学習・家読の習慣化
- ・ノート指導の徹底

若葉教育の「根っこ」

心のふるさとづくり

人も自然を愛し、心をつなぐ  
愛着と誇りをもつ

心の「根っこ」を育てる

- <自己肯定感を高め、相手のよさを  
認め合える集団づくり>
- ・基本的自尊感情の高揚
- ・道徳の授業改善  
考え、討議する道徳
- ・人権教育の充実
- ・いじめゼロの安心・安全な学校
- ・特別活動の充実  
異年齢によるたてわり活動の活性化
- ・「合理的配慮」による  
特別支援教育の充実

人・樹・地域との関わりを大切にし、心豊かにたくましく生きぬく子どもを育成する  
コミュニティ・スクール



生活の「根っこ」を育てる

- <基本的生活習慣の定着と  
規範意識を高める集団づくり>
- ・自己指導能力を養う生徒指導(報・連・相の徹底)
- ・基本的生活習慣・リズムの確立  
生活振り返りチェックの実施
- ・体力づくりの取組 (びわこマラソン・なわとび大会)
- ・清掃活動の充実



若葉っ子の合い言葉

◎あいさつは笑顔を  
そえてわたしから

◎「おはようございます」  
「ありがとう」  
「いじめなわら」  
「いじめなわら」

◎「一メートルのチャームスマイル」  
◎心をただすはきものそろえ

信頼される学校の「根っこ」

- <特色ある教育活動の継続>
- ・生活科、生活単元学習、総合的な学習の時間の充実
- ・樹とのかかわり・鉢栽培での命の教育
- ・自己有用感をつくり出す学級集団の育成
- <開かれた学校づくりの推進>
- ・コミュニティ・スクールの推進  
地域とともにある学校
- 「わかバンク」の拡大・充実・発展
- ・「ハートフル若葉」(学年だより)HPで地域へ発信
- ・若葉小学校運営協議会の充実
- ・放課後児童クラブとの効果的な連携

若葉教職員の信条

◎全員の子どもに笑顔で  
かかわる教職員

◎三つの「あ」を率先して  
実践する教職員

◎三つの「話」「輪」「和」を  
大切にする教職員

3つの「あ」: あいさつ・安全・後始末